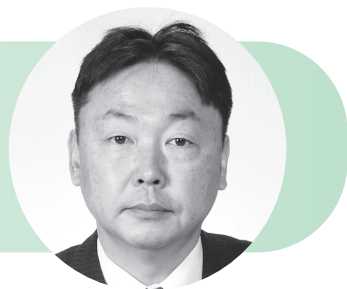


川瀬知之議員



庁舎、学校、病院の大型事業を核にしたまちづくりを

問

経済効果を考えたまちづくりについて聞く。

- (1) 新庁舎の概要は。
- (2) 新庁舎と地域の経済効果を考えているか。

例えば駐車場は、月々金

曜日を使用するが、土・日曜日は空いているかどうか。

- (3) 日の出小学校の概要は。
- (4) 日の出小学校は（旧弥富中学校と比べ敷地が約8千㎡）空いている。売買すれば固定資産税も入るが、いくらになるか。
- (5) （新庁舎、日の出小学校、海南病院の）3つ同時に大型事業が進み、地域に投資される。

病院を中核に地域全体で防災を考えた方がいいのではないか。

- (6) 市を海部圏の交通、防災、医療、経済の中心と発

想を変え、海南病院の経済効果を考慮に入れ、周辺を統合したまちづくりにすべく、専門知識のある市民の考えも入れて改善し、協働してはどうか。



庁舎から市街地を望む

事業が連携することは重要

答 総務課長

- (1) 総事業費55億円を見込んでおり、敷地面積1万750㎡、建設完了を28年度と考えている。

- (2) （土・日曜日開館の図書館棟もあり、区分けは難しい。

料金徴収者を常駐させると賃金がかかり、新庁舎も料金を取らない方針でいる。

答 学校教育課長

- (3) 契約金額は18億3千750万円、床面積9千824㎡である。

答 市長

- (4) 市として売却は考えていない。

- (5) 国の補助もあり、一つの公事業を多目的にすることは不透明になる。原理原則を理解してほしい。

- (6) 費用対効果が最大限発揮できるように、事業が連携を取り合うことは非常に重要だと思っている。

予算繰り越しを評価する仕組みを

問

予算について聞く。

- (1) 予算を年度末までに使い切る考え方が、恒例となっていないか。

- (2) 神奈川県横浜市のメリットシステム【】を検討してはどうか。

工夫や財源確保で予算節減が認められた場合、翌々年度の予算に規定の配分額を上乗せする仕組み。使いきり予算の是正と、職員のコスト意識向上が期待できる。

単年度会計に準じていきたい

答 財政課長

- (1) 余れば繰越金として翌年度の財源となる方針で、財政運営している。

答 市長

- (2) 基本的に予算主義、（単年度）会計に準じていきたい。